



新年ご挨拶

鵜川地区の皆様、新年明けましておめでとうございます。
市野新田ダム作業所も昨年6月より、この女谷の一員とさせて頂き、10月より上野集落の一員とさせて頂きました。
この半年は、春から初夏の美しい農村風景、秋の鮮やかな紅葉、そして、一面の雪景色と変化に富んだ環境を体験してまいりました。

また、ほたる祭り、綾子舞、収穫祭等といった地域一体の活気ある行事に参加させて頂きあつという間の半年でした。

今年2013年は巳年です。

「巳」という字は胎児の形をあらわす象形文字で、蛇が冬眠から覚めて地上に這い出す姿から「起こる、始まる、定まる」と言った意味があるそうです。

神様としては、蛇は低湿地や谷の谷神(やとのかみ)とされています。

また、巳の特徴は探究心と情熱で、執念深く、恩を忘れず助けてくれた人には恩返しするのだそうです。

さて、市野新田ダムは、昨年は工事用道路を造成するなど、本工事の準備工事が主体でしたが、2013年は、いよいよ、工事の前半のヤマ場の年となります。具体的には、ダムができるところに流れている川の流れをトンネルに切り替えて、ダムを載せるしっかりとした地盤を出すところが今年目標です。

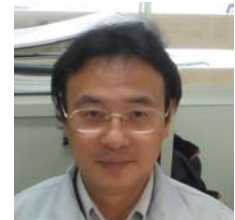
巳の谷神(やとのかみ)であり、巳の字が起こる、始まるという意味も持つこともこのような2年目を迎えることは市野新田ダムにふさわしい年ではないかと思っています。

また、地域の一員とさせて頂き工事にご協力頂く恩には、地域が誇れる良いダムを造るということで報いられるようにと考えています。

最後に、本年が皆様にとって実り豊かなよい年となるように祈念させて頂き、新年のご挨拶とさせていただきます。

株式会社フジタ 市野新田ダム作業所

所長 太田 宏 通



進捗状況

----- 堤体右岸上流からの撮影 -----

(11月下旬撮影)



(12月下旬撮影)



当現場では、毎日気象観測をしております。(24時間)

10月平均気温 14.7℃

11月平均気温 7.6℃

12月平均気温 1.2℃

12月に入り急に気温が下がりはじめると同時に降雪になりました。ちなみに1月は15日までの平均気温は-0.6℃です。

11月には無かった雪が12月にはこんなに・・・毎日除雪作業に追われながらの作業です。

現場作業状況

現場では、仮排水トンネル呑口部での地質調査ボーリングと堤体右岸で基礎地盤改良部の試験ボーリングを行っています。



新年に入り一段と雪が積もり現場の山々は太陽の光にキラキラと輝き冬の美しさを醸し出しています。しかし生活道路は雪の為に道幅も狭く路面状況も悪く、雪国の生活の厳しさを目の当たりにして雪に慣れていない我々にとっては試練の初冬になっております。それと同時にそんな厳しい自然の中だからこそ美しい水、山、空気がある事を感じながら職員達も作業に励んでいる今日この頃であります。(睦子)